

女性会だより

白山商工会議所女性会 第七十一号



新年会

伝統芸能 狂言にふれる

新春のひととき

平成三十年二月二日（金）午後六時より白山市西新町「グランドホテル白山」に於いて白山商工会議所女性会新年会が開催されました。

最初に特別講話「狂言に観る上司と部下」と題し、狂言師 炭哲男氏による講話と狂言の実演が行われました。



講話する炭氏

炭氏は平成二十九年三月まで

金沢商工会議所に勤務され、全国商工会議所女性会連合会石川

全国大会の開催にも、大きく貢献されました。現在は加賀宝生能金沢能楽会理事として、北陸を中心に数多くの舞台を務めて

います。

は、世に「加賀宝生」と言われるほどの能楽の盛んな土地柄となりました。日本伝統芸能である「能」や「狂言」は、起源は同じです。

「能」は神話や歴史物語を題材にした悲劇が多く、合唱と伴奏で舞う歌舞劇で能面を使います。狂言は、喜劇でセリフを中心にしています。一般の日常生活や、人間のこつけいな部分を題材に

前田家五代藩主綱紀時代より、加賀藩は宝生流を家芸とし、幕末まで能役者を保護しました。その一方、細工所の職人たちにも能楽の一部を兼芸させ、教養を高めさせると同時に能の人材として育成し、領民たちにも奨励しました。これにより加賀藩は、世に「加賀宝生」と言われるほどの能楽の盛んな土地柄となりました。日本伝統芸能である「能」や「狂言」は、起源は同じです。

前田家五代藩主綱紀時代より、加賀藩は宝生流を家芸とし、幕末まで能役者を保護しました。その一方、細工所の職人たちにも能楽の一部を兼芸させ、教養を高めさせると同時に能の人材として育成し、領民たちにも奨励しました。これにより加賀藩は、世に「加賀宝生」とと言われるほどの能楽の盛んな土地柄となりました。日本伝統芸能である「能」や「狂言」は、起源は同じです。

前田家五代藩主綱紀時代より、加賀藩は宝生流を家芸とし、幕末まで能役者を保護しました。その一方、細工所の職人たちにも能楽の一部を兼芸させ、教養を高めさせると同時に能の人材として育成し、領民たちにも奨励しました。これにより加賀藩は、世に「加賀宝生」とと言われるほどの能楽の盛んな土地柄となりました。日本伝統芸能である「能」や「狂言」は、起源は同じです。



実演を交えて

程、運が開ける様子から、とてもめでたいものとして、祝言の代表曲となっています。果報者（主人・金持ち）、太郎冠者（使人・部下）、すつぱ（詐欺師）が登場します。主人が長老（目

上の人）に「末広（扇）」を贈る

ため、部下の太郎冠者に命じ、
都へ買いに行かせます。初めて

行く都に浮かれた太郎冠者は、
都に着いてから、「はてはて「末

広」とは一体何なのか？どこで
売っているのか？」と、何も知

らない事に気づきます。そこへ

物売りが声を張り上げて売つて

回る姿が、目に入り、自分もそ

れを真似て「末広を買おう」と

叫んで歩き回ります。そこに都

人のすっぱが現れ「末広を売ろ

う」と太郎冠者を呼び止めます。

すっぱは、太郎冠者に傘を売り

付けます。

すっぱは傘を徐々に開いて末

広がりになつたと見事にだまし

ます。



傘を売りつけるすっぱ

主人の機嫌を直す囃子物を太郎
冠者に教えます。

帰つて来た太郎冠者が、主人に
報告すると、主人は傘を見て、

末広がりは扇のことだと立腹し

追い出します。ここで、すっぱ

主人の言う好みは「地紙がよう

て（良くて）、骨に磨きがあつて、

要がしつとりとして、ざれ絵ざ

つとあるものを買つて来い」と

いうものです。そこですっぱは

傘の地紙を弾いて見せたり、渡

すとき柄で戯れる（ふざける）

ことだと言つたり、無理矢理こ

じつけて売ります。代金は五万

疋（現代で言うと百万円ほど）

とかなり高額ですが、それを買

つた太郎冠者は早速に帰ろうと

しますが、すっぱは呼び止め、

主人の機嫌を直す囃子物を太郎

冠者に教えます。

上司は失敗した部下を責めま
す。部下はなぜちゃんと教えて
くれなかつたのか、知つていれ
ば失敗しなかつたのにと…。
こんなことは、今でも上司と部
下の間でトラブルの原因になつ
ていないでしようか。しかし太
郎冠者は都で流行る囃子物を仕
入れて來たのです。現代のよう
にテレビもネットもない時代に、
都の流行をいち早く入手したの
です。そんな事を考えさせてく
れる面白さが狂言の魅力です。

今回の炭氏の講話は、わかりや

すく、親しみを持つことができ

ました。喜劇の泣き笑いは、心

の琴線に触れます。機会があれ

ば是非、炭氏の舞台を観劇させ



囃子物を披露する太郎冠者

ていただきました。

講演後、炭氏には新年会にも参加いただきました。



挨拶する池元会長

最初に池元女性会会長のあいさつでは「女性の特性を社会に、事業に、家庭に、發揮しましょう」と満面の笑みで私たち会員を元気してくれます。来賓に高松会頭、松本副会頭、小柳副会頭、加藤専務理事、竹内常務理事の皆様に参加いただきました。高松会頭のあいさつでは「景

A collage of four photographs illustrating a 'kyogen' (comedy) experience. Top left: A woman in a white top and black pants stands next to a man in a grey suit and tan hakama. Top right: The same man in hakama is gesturing while a woman in a blue cardigan and black pants stands beside him. Bottom left: The man in hakama is leaning forward, and a woman in a maroon jacket is looking at him. Bottom right: The man in hakama is gesturing again, and the woman in the blue cardigan is also gesturing. The background shows a stage with yellow panels and a red carpet. Large stylized Japanese characters '蚊' (mosquito), 'いぬ' (dog), 'さる' (monkey), and '鯛' (cod) are overlaid on the images. Below the images, the text reads: '体験！狂言であそぼう' (Experience! Play with Kyogen) and '狂言ならではの形態模写' (Mimicry of kyogen forms).



炭氏を囲んでの記念撮影

気も順調ですが、更なる事業発展に邁進して行きましょう」と話されました。松本副会頭の音頭で乾杯しました。宴たけなわの中、炭氏の「狂言であそぼう」

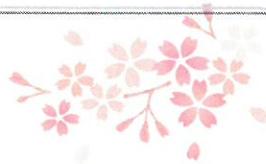
コーナーでは高松会頭の「いぬ」の鳴き声や会員の皆様による猿、蚊、雷、鯛、ふくろうなどの鳴き声を教えてもらい、それを真似るなど楽しい体験でした。ビ

ンゴゲームも行われました。最後に宮江女性会副会長の閉会のあいさつでは、「狂言の魅力発見をお願い」でしめられ、新年会は終了しました。手にbingoの景品を持ち、皆様、それぞれ家路へと向かいました。

新入会員のご紹介

～よろしくお願いします～

田中和子さん（有限会社アルソアたなか）化粧品販売 三幸町



一緒に活動しませんか？ 新規会員募集中

元気ある街・活力ある街づくりのために、会員相互の親睦事業、商工会議所事業への参加、地域社会事業への参加、環境活動の推進など行っています。



29年度事業の様子



加入資格：白山商工会議所の女子会員又は、商工会議所の会員家族であって、満18歳以上のもの。 年会費3,000円

お申し込みは、商工会議所女性会事務局へ ☎276-3811

エコキャップ運動 継続中です。

持込み時には、以下の点について
ご注意願います。

- ・キャップは、汚れのないものを。
<軽くすすいでお持ち下さい。>
- ・ペット飲料以外のキャップは不可。
<ドレッシング・ソース・マヨネーズ等のフタは対象外です。>
- ごく稀ですが、アルミキャップなど
金属製のものが混ざり込んでいます。
**みなさまの善意が無駄になる事のない
ようにご協力をよろしくお願いします。**

F T
A E
X L
一一七六一三八三一

平成30年度

通常総会開催のお知らせ

日時 平成30年4月26日(木)

午後1時30分開始

場所 白山市民交流センター

記念講演会

心とからだ 楽しくリフレッシュ！

講師（公社）日本3B体操協会

公認指導者 陰本 景子 氏

同封の案内をご覧ください。